学 校 だ よ り　1月号

文京区立第一中学校　令和６年１月１８日（木）

立つ

校　長　　田　島　佳　子

自立：自分以外のものの助けなしで、または支配を受けずに自分の力で物事をやっていくこと。

生まれてからの１年は人の成長が一番著しい時期です。初めての肺呼吸で一般的に赤ちゃんは泣きます。お母さんはその声を聞いて「あー生まれた。」と安堵します。生まれてからの１ヶ月間は、一日の大半を寝て過ごしています。そのうちに光のある方を向いたり声をかけると反応したりしてきます。２，３ヶ月経つと首が据わってきます。６ヶ月を過ぎると母乳だけでなく、離乳食を食べ始めます。初めての離乳食に驚いたり、美味しくて催促したりと表情や表現力もでてきます。「あー」「うー」とか声を出したりもしてきます。６ヶ月頃から寝返りが始まり、８ヶ月～９ヶ月にハイハイが始まり、１０ヶ月頃につかまり立ちをして、１１ヶ月頃に伝え歩きをします。個人差がありますがだいたい１歳前後で、なんとか自分の足で立って、よちよちと歩き始めます。初めて我が子が一人で１歩を踏み出した日のことは今でも覚えています。ある日突然、１歩を踏み出しました。１歩出してしりもちをつきました。その日のうちによちよちと２歩踏み出して、またしりもちをつきました。次の日にはもう４，５歩いていました。３日目には、１０歩近く歩いていました。赤ちゃんの１日の成長ってすごいなぁと感心しました。初めて歩いた赤ちゃんはその意味がわかるのかうれしそうに笑います。そして誇らしげな表情をします。自分の足で立つというのが、わかるのだと思います。少し経つと今度は、靴を履いて外に出かけます。初めて靴を履いて外に出た時は、しばらくその場で立ち止まっていました。おそるおそる１歩を踏み出して未知の世界へ飛び込んでいきました。そのうち靴を持って、お散歩を要求し始めます。数ヶ月後には、追いかけ回すのが大変なくらいあちこち歩き回ります。目を離せません。

テレビ等で野生の動物の生まれたての様子を見たことがあります。野生の動物は生まれてすぐ自らの足で立って動けないと生きていけません。お母さんのお腹からでたら、すぐに立ち上がり、ふらふらしながら歩き出します。すごい生命力だなぁといつも感心しています。

精神的に自立している人の８つの特徴

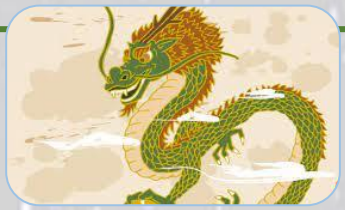
① 自分の意見を持っている。
②自分の言動に責任を持っている。
③ 失敗を人のせいにしない。
④自分の強みや弱みを把握している。
⑤ 自分の感情をコントロールできる。
⑥主体的に行動できる。
⑦ 周りの目を気にしすぎない。
⑧一人の時間を大事にできる。

「ちゃんと一人で立っていますか。」

辰（たつ　しん）

２０２４年は十干で甲（きのえ）十二支では辰（たつ）となります。甲は、物事の始まりを表します。辰には、「ととのう　ふるう」の意味があり草木の形が整ったことを表します。

非常に縁起の良い組み合わせで、６０年に一度となります。辰を十二支の中で実在の動物でない想像上の竜（龍）としました。干支とは、十干と十二支の組み合わせのことです。



授業の様子

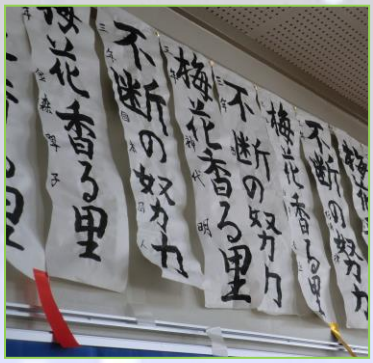
１年

２年

３年

５組

書初め



ためまのしっぽ さん「白川郷ライトアップ」